



JAゆうべつ町



KAGAYAKU TSUBASA

輝く翼

湧別町の空に飛ぶ白鳥を見た時、私は素敵だと感動しました。「JA ゆうべつ町」が飛躍する事を願い、群れをつくり大空に羽ばたく真っ白な白鳥の様に、気持ちを新たに一致団結して前へ大きく前進する願いを込めてデザインのイメージをしました。そして皆さんが愛読するにあたって、優しく温かい気持ちになれる様にと虹の橋を架けました。先頭を飛ぶ真ん中の白鳥にはリーダーと言う意味があり、冠を付けてみました。



上: 改築した牛舎内部 (東芭露 清水総一郎さん)
下: 研修中の上原夫妻 (計呂地)

2020.6 vol.177

新規就農順調です

東芭露
清水 総一郎さん

4月に東芭露で新規就農した清水総一郎さんの牛舎改修が完成し、4月30日には牛の引越しが行われました。旧所有者である五島順二さんや、普及センター、獣医や建設業者など様々な方とともに改修箇所の検討を重ね、飼養環境の良い牛舎が出来上がりました。



改築した牛舎内部

換気扇、キャリールールも設置

牛の引越しも大きな事故なく終え、順調に生乳生産を行っています。今後も皆さまの温かいご支援をお願いいたします。

新規就農に向けた研修が始まる

計呂地 上原 恒一郎さん

4月から計呂地で上原恒一郎さん家族が新規就農に向けた研修を行っています。

地区内の農家戸数の減少や後継者不在農家の高齢化が進んでいることから、農協は町とともに農業経営の第三者継承を推進しており、上原さんはその第3号となります。

愛媛県出身の上原さんは妻と子ども3人の5人家族で、4月から計呂地の仲正浩牧場で研修を行っています。今後も計呂地の(有)中谷牧場や斉藤浩一牧場で研修を行う予定です。

来年4月の新規就農を目指す上原さんは、「酪農経営者という夢に向かって一生懸命勉強し、将来的には地域社会に貢献できるようになりたいです」と話していました。



▲仲牧場で研修を行う上原夫婦



甜菜播種・移植作業 順調に終了

4月下旬から5月中旬にかけて甜菜を作付する組合員の播種作業・移植作業が行われました。この時期の気候は例年になく穏やかで作業に支障をきたすような風雨も少なく順調に作業を行うことができました。

渡辺豊さんの圃場では、今年導入したGPSシステムを活用した移植作業が行われ、トラクターを操作する田中啓暉さんは、「モニター画面のガイダンスで作業が楽しいです。」と思わずニッコリ。



デントコーン播種作業 始まる

今年の播種開始予定は5月15日でありましたが、天候不良により19日からの播種開始となりました。本年より、統一されたコントラクター事業として最初の作業となりましたが、新たに発足した部会の御協力を賜り、順調な作業が進められております。

1,700haを超える作業により、6セットで作業を行います。10日間程度の長期的作業となる為、作業条件など様々な状況が想定されますが、ご理解と御協力を賜りますようお願い致します。



公共牧野の入牧始まる

5月23日に川西牧野・芭露牧野への放牧を開始され、川西牧野に153頭、芭露牧野に150頭、合計303頭が放牧されました。

本年は東牧野が草地更新のため両牧野による環境に合わせた入牧を行うよう努めます。



食育活動を行いました JAゆうべつ町青年部

JAゆうべつ町青年部は5月15日に湧別小学校にて、食育活動としてじゃがいもの定植作業を行いました。

例年は子供たちと一緒に作業を行います。今回は新型コロナウイルスの影響で休校中の為、教職員6名・青年部5名により定植作業を行いました。



**湧別町酪農ヘルパー利用組合
第29回通常総会開催**

5月1日に湧別町農協本所大会議室にて、第29回通常総会を開催しました。年度の途中で職員を1名採用し9人体制で事業を行いました。ケガや病気の傷病利用が多く、対応に迫られた1年となりました。



▲山崎組合長

総会においては令和元年度の事業報告収支決算、令和2年度の事業計画・収支予算を含む全ての議案が原案通り承認されました。

**湧別町乳牛検定組合
第40回通常総会開催**

5月1日、ヘルパー組合通常総会終了後、第40回通常総会を開催しました。

令和元年度は営農中止等による組合員の減少が影響し、累積検定頭数が減少したものの、経産牛1頭当たりの検定乳量は前年度の1万863kgを上回る1万1039kgとなりました。



▲島田組合長

総会においては令和元年度の事業報告収支決算、令和2年度の事業計画・収支予算を含む全ての議案が原案通り承認されました。

**哺育・育成センター進行状況
(株)ディリーファーストゆうべつ**

哺育・育成センターの進行状況について報告を致します。

本事業は3月末日で補助金額の内報がありました。5月18日、正式に事業の承認通知が交付されました。

事業は令和2年度と令和3年度に渡って実施し、今年度は、導入舎・飼料庫・機械庫・スラリータンクを建設・設置する計画であり6月下旬頃には、建設造成工事が行われる予定となっております。

改めて、(株)ディリーファーストゆうべつ取締役の紹介です。

役職	氏名
代表取締役	上田 範幸
取締役	松下 真二
取締役	小野 信一
取締役	多田 智弘
取締役	鈴木 聡

寄付金及びマスク等を寄付しました

J A ゆうべつ町は4月10日に湧別町役場へ、学校給食の牛乳代として100万円寄付致しました。

5月18日には湧別オホーツク園の入居者と職員へ牛乳の消費拡大の為にヨーグルト200個(別日に更に200個)、遠軽厚生病院にはマスクを2千枚、5月23日には、NPO法人ポレポレゆうべつに飲むヨーグルト72本を寄付致しました。

組合員の皆様には、新型コロナウイルス感染症拡大防止のマスクと牛乳の消費拡大の為にヨーグルトを配布致しました。

一日も早い収束と、皆様のご健康を心からお祈り申し上げます。



▲湧別オホーツク園はヨーグルト寄付



▲湧別へ学校給食牛乳代を寄付



▲NPO 法人ポレポレゆうべつへヨーグルト寄付



▲遠軽厚生病院へマスク寄付

点検って大事だよね。

自分のことって、
意外と忘れてるかも。

保障点検してみませんか？

当JAでは、共済加入者皆様に、共済（自動車・生命・建物）の加入状況をお知らせしていただいているところです。

しかし、当JAにおいてすべての加入者様に対し、ご提案等をお示し相談ができていないことを深くお詫び申し上げます。

この「ステイホーム」の機会に、共済からの封書を確認していただき加入条件等を確認してみませんか？

担当もすべてを確認することが難しいことから、お客様よりご一報をいただければ、再検討案を提示することができると思いますのでよろしくお願ひします。

連絡先

JAゆうべつ町 金融共済課

5-2122 (本所)

6-2131 (芭露支所)

農協 お知らせ 版

令和2年度 第3回理事会
5月7日開催

報告事項

- ①コントラ事業推進部会二役会議
120521
- ②畑作生産組合総会に於いて
- ③麦生産組合総会に於いて
- ④酪農生産部会総会に於いて
- ⑤第18回通常総会に於いて
- ⑥作業受委託事業推進部会総会に
120521
- ⑦湧別町産業界ネットワーク定期
総会に於いて
- ⑧農業振興協議会等関係団体総会
120521
- ⑨組合員の営農実績報告について
- ⑩令和2年3月末生乳生産実績に
120521
- ⑪自由金利型定期貯金の受入れと
貯金残高の推移に於いて

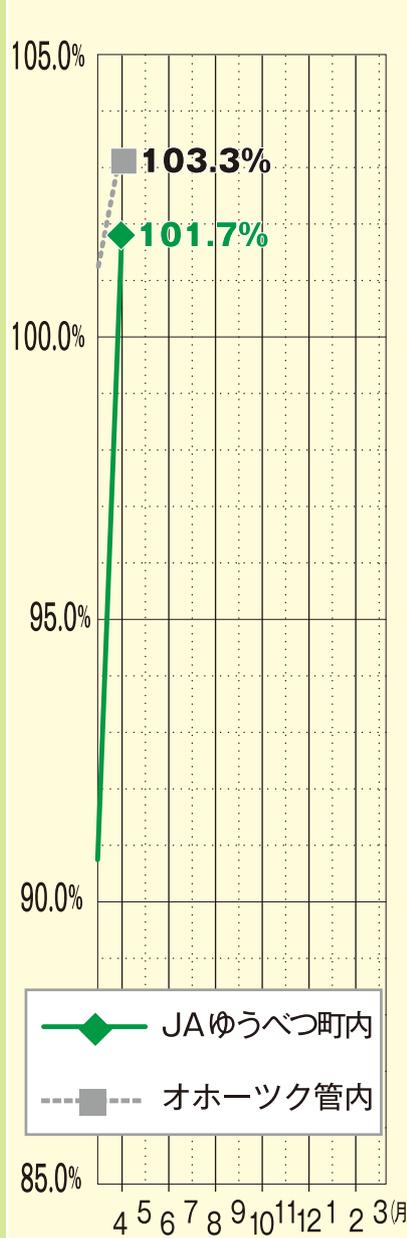
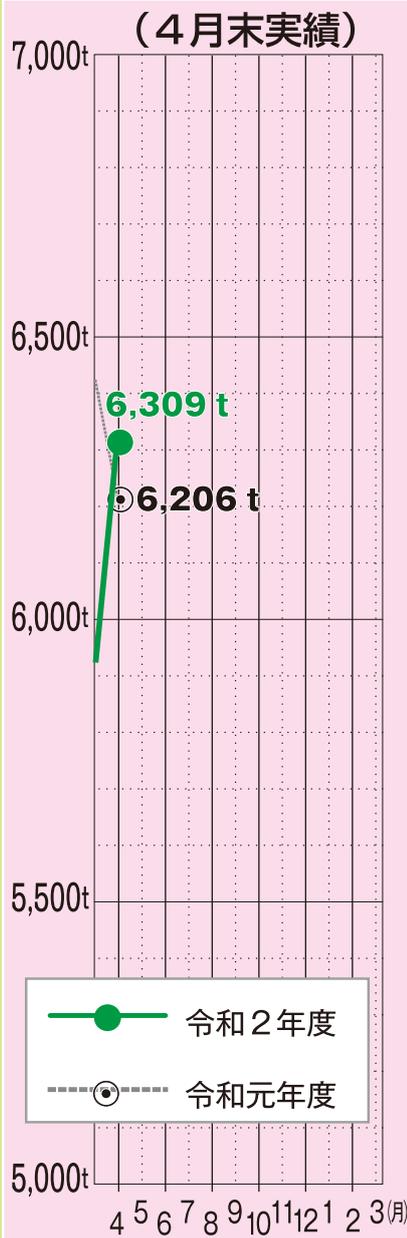
協議事項

- ①組合員の異動について
- ②組合員からの意見集約について
- ③コンプライアンス委員会実施計
画の策定について
- ④令和元年度剰余金処分(案)に
ついて
- ⑤令和元年度業務報告書・連結業
務報告書の提出に於いて
- ⑥規程類の改定について
- ⑦固定資産の取得及び処分につい
て
- ⑧町(給食センター)への寄付に
ついて(4月10日総会時承認済
み)
- ⑨湧別町農協共進会の実施につい
て
- ⑩夏季手当の支給に於いて

令和2年度 生乳出荷状況について

JAゆうべつ町生乳出荷乳量推移

生乳出荷乳量との前年比較



◆お詫びと訂正

JA広報誌「輝く翼」5月号に掲載しております内容の一部に誤りがありましたので、下記の通り訂正の上、お詫び致します。

3ページ

コントラ事業推進部会総会の記事

誤：班長 佐々木 秀和

正：班長 佐々木 英和